

【NEWS RELEASE】

2020年9月3日

SMBC日興証券株式会社

独立行政法人都市再生機構のソーシャルボンド引受けのお知らせ
～本邦SDGs債市場における初の40年債発行～

SMBC日興証券株式会社は、この度、独立行政法人都市再生機構(理事長:中島 正弘、本社所在地:神奈川県横浜市、以下「UR 都市機構」)が発行するソーシャルボンド^{*1}(第164回都市再生債券・第165回都市再生債券・第166回都市再生債券)の引受けにおいて共同主幹事を務めることになりましたのでお知らせいたします。

UR 都市機構はこれまでも、人口減少、少子高齢化、東京一極集中という経済社会構造上の課題や、巨大地震や気候変動に対応するための防災、減災、インフラの老朽化対策の必要性といった社会課題の解決に、まちづくりや住まいづくりを通じて取り組んできました。

この度、ICMA(国際資本市場協会:International Capital Market Association)が定めるソーシャルボンド原則に基づいたソーシャル・ファイナンス・フレームワークを策定し、第三者評価^{*2}を取得したことで、今後、UR 都市機構のすべての債券及び長期借入金は、我が国が抱える社会的課題の解決に資する事業のための資金調達(ソーシャル・ボンド/ソーシャル・ローン)となります。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESG の推進に積極的に取り組んでおります。



この度の引受けは、当社におけるソーシャルボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本ソーシャルボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「住み続けられるまちづくりを」及び「パートナーシップで目標を達成しよう」などの目標達成に貢献していきます。

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

※1 社会課題解決に資する事業の資金を調達するために発行する債券。

※2 2020年8月に株式会社格付投資情報センター（R&I）からソーシャル・ファイナンスに関する第三者評価を取得。

【今回発行される債券の概要】

| 名称 | 都市再生債券 | | |
|-------|----------------------|---------------|---------------|
| 回号 | 第164回 | 第165回 | 第166回 |
| 年限 | 20年 | 30年 | 40年 |
| 利率 | 0.464% | 0.709% | 0.806% |
| 発行額 | 100億円 | 100億円 | 200億円 |
| 条件決定日 | 2020年9月3日 | | |
| 払込日 | 2020年9月18日 | | |
| 償還日 | 2040年9月20日(木) | 2050年6月20日(月) | 2060年3月19日(金) |
| 取得格付 | AA+(R&I),A1(Moody's) | | |

以上